

入札公告

次のとおり競争入札に付します。
平成 31 年 4 月 26 日

支出負担行為担当官
消防庁総務課長 澤田 史朗



1 競争入札に付する事項

- (1) 件名 危険物に係る火災及び流出事故の精査業務
- (2) 概要 消防庁では、各消防本部から報告された危険物に係る事故を集計しているが、当該事故の件数や事例を活用し、事故防止対策を推進していく必要がある。そこで、危険物に係る火災及び流出事故の内容を精査し、必要に応じて修正が必要となる案件を取りまとめた上で、各都道府県へデータ修正を依頼することについて委託することにより、危険物に係る事故概要、消防白書の適正な発出等に寄与することを目的とする。
- (3) 仕様 消防庁予防課危険物保安室 危険物指導調査係で配布する。

2 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第 70 条の規定に該当しない者であること。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者については、この限りでない。
- (2) 予決令第 71 条の規定に該当しない者であること。
- (3) 平成 31・32・33 年度総務省競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等（調査・研究）」の資格等級 A、B 又は C に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。
- (4) 総務省及び他省庁等における指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、他省庁等における処分期間については、総務省の処分期間を超過した期日は含めない。
- (5) 入札説明書に定める提出物を提出し、支出負担行為担当官が書面による審査の上、応募者の条件に適合すると判断した者であること。

3 入札の条件

- (1) 入札において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (3) 契約書等作成の要否 要
- (4) 入札の無効 本公告に示した入札参加に必要な資格のない者の入札又は入札条件に違反した入札

(5) 落札者の決定方法

予決令第 79 条の規定に基づいて定めた
予定価格の範囲内で、最低価格をもって
有効な入札を行った入札者を落札者とす
る。

落札の決定に当たっては、入札書に記載
された金額に消費税及び地方消費税に相
当する額を加算した金額（当該金額に 1
円未満の端数があるときは、その端数金
額を切り捨てるものとする。）をもって落
札金額とするので、入札者は消費税及び
地方消費税に係る課税事業者であるか免
税事業者であるかを問わず、見積もった
契約金額の 108 分の 100 に相当する
金額を入札書に記載すること。

4 入札説明会開催の有無

(1) 日 時 平成 31 年 5 月 8 日（水） 15 時 30 分から

(2) 場 所 東京都千代田区霞が関 2-1-2

中央合同庁舎第 2 号館 3 階 消防庁第一会議室

5 入札説明書・仕様書の配布日時及び場所

(1) 日 時 平成 31 年 4 月 26 日（金）から平成 31 年 5 月 15 日（水）

平日午前 9 時 30 分から午後 5 時まで

(2) 場 所 東京都千代田区霞が関 2-1-2 中央合同庁舎 2 号館 3 階

消防庁予防課危険物保安室 危険物指導調査係

6 入 札

入札者の受付は、次の日時及び場所において行う。

(1) 日 時 平成 31 年 5 月 22 日（水） 10 時 00 分から

(2) 場 所 東京都千代田区霞が関 2-1-2

中央合同庁舎 2 号館 3 階 消防庁第一会議室

7 開 札

入札後、入札場所と同じ場所で行う。

8 再度入札

(1) 開札後、各人の入札のうち、予定価格内の入札がないときは、直ちに再
度の入札を行う。

(2) 再入札を行っても落札者がいないときは、入札をやめることがある。この
場合、異議の申し立てはできないものとする。

以上

【問合せ先】

消防庁予防課危険物保安室

危険物指導調査係 小島・大西

東京都千代田区霞が関2-1-2

電話：03-5253-7524